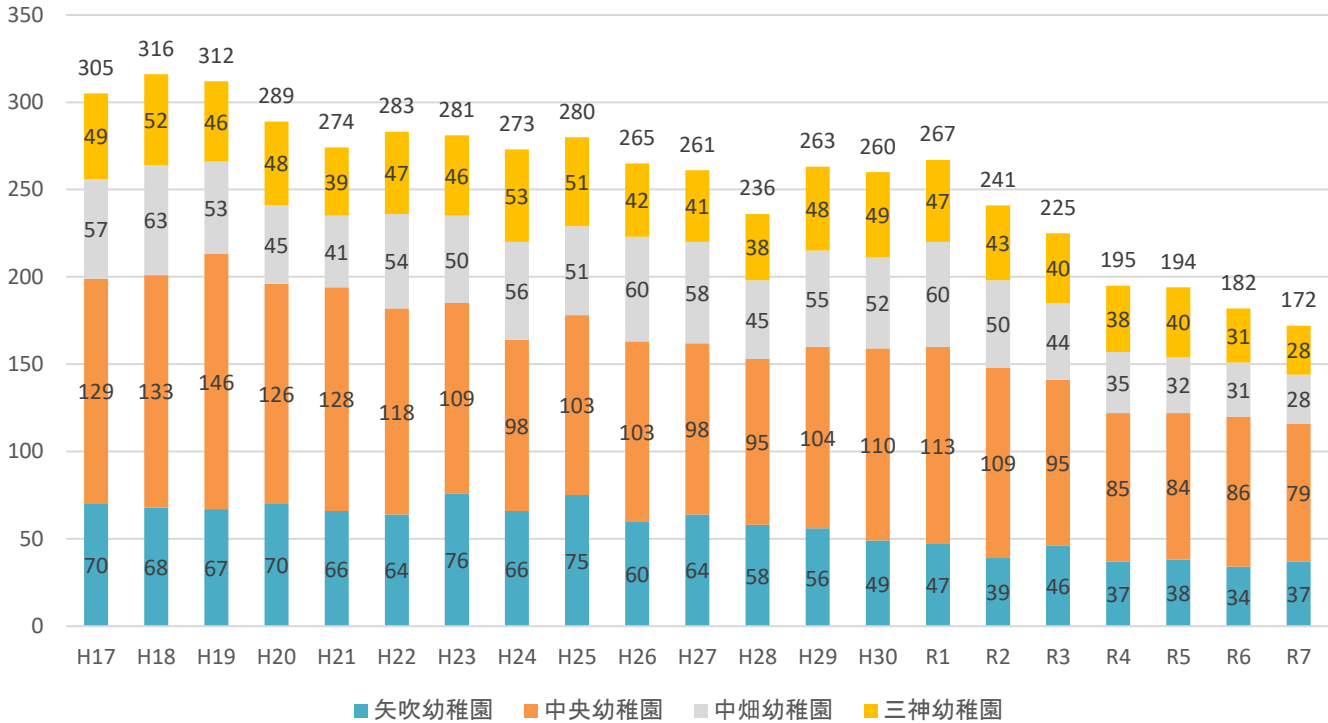


幼稚園児数の減少に関する検討資料

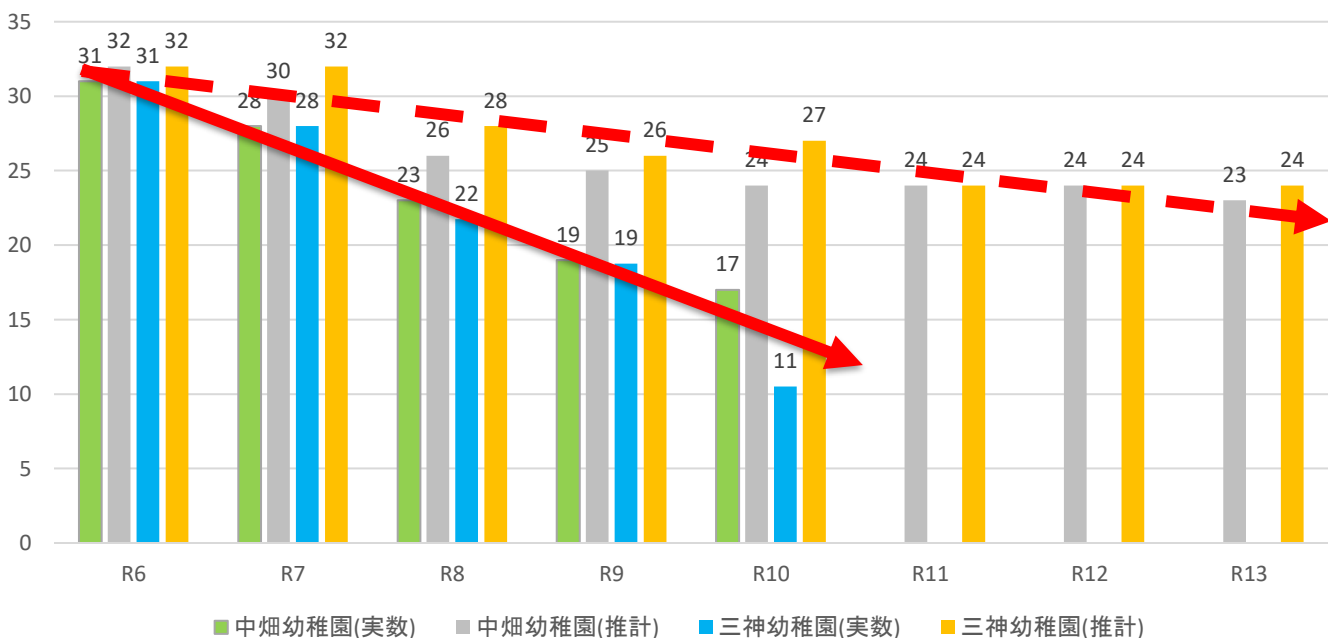
1. 背景と目的

- (1) 令和6年7月策定「適正規模・適正配置計画」において、令和8年度以降の4園1園統合を明記
- (2) 財政的に園舎建設の早期実施は困難
- (3) 三神地区の出生数減少が特に顕著であることから、早急に対応する必要あり

2. 各園の園児数推移(実数)



各園の園児数推移(推計比較)



--- 推計していた園児数

→ 予想される園児数

【学年別内訳:令和7年4月】

施設名称	年少	年中	年長	合計
矢吹幼稚園	9	16	12	37
中央幼稚園	24	31	24	79
中畑幼稚園	6	9	13	28
三神幼稚園	7	9	12	28

【園区別園児数推計】出生は各年1月から12月の集計

	1歳 (R6)	2歳 (R5)	3歳 (R4)	4歳 (R3)	5歳 (R3)	6歳 (R2)	計
矢吹幼稚園	18	19	17	22	27	27	130
中央幼稚園	49	53	58	60	65	66	351
中畑幼稚園	10	9	15	14	17	20	85
三神幼稚園	2	5	7	13	9	15	51
合計	79	86	97	109	118	128	617

※R10は赤枠のこどもが園児となるみこみである。
R6のこどもから順に年少・年中・年長となり3学年全体で最大「14名」の在園児数となる。

4. 課題の整理

- (1) 一部学年で1桁台の園児数 → 教育活動の幅が限定的
- (2) 園児数のさらなる減少が見込まれる (令和8年度以降)
- (3) 教育の質や教職員配置の効率性に課題

5. 今後の進め方(案)

【令和7年度 前半】教職員も含めた方針の検討・決定 (検討委員会での協議も行う)
【令和7年度 後半】保護者・地域説明、意見交換
【令和8年度以降】段階的な方針の実施及び反映
※既存園舎の活用や受け入れ体制の整備も検討

6. 結論・提案

- (1) 令和7年度中に、中畑幼稚園・三神幼稚園を中心とした園児集約方針を決定
- (2) 令和8年度から実施可能な体制を整備
- (3) 教育の質と持続可能性を重視し、段階的な統合を推進